



令和6年度 長崎市立丸尾中学校だより

まるお

第6号

<令和6年度スローガン>

前 進

～ 学び合い・認め合い・高め合い ～

令和6年10月11日発行

文責：校長 楠本 千穂

輝け！～絆を生み出す丸中魂～

10月6日（日）ご来賓の皆様をはじめ、保護者・ご家族の皆様の早朝よりのご来場をいただき、令和6年度丸尾中フェスタを開催しました。「令和の時代における教育のスタイル」の視点から、これまで別々に行ってきた体育大会と歌声交換会の2つの行事を融合させた「丸尾中フェスタ」も、今年で3回目となりました。今年のスローガンは「輝け！～絆を生み出す丸中魂～」。生徒たちの思いを表したスローガンですが、とても素晴らしい言葉だと思います。特に、開催前の1週間は予行練習や会場設営の作業等大変だったと思いますが、生徒全員の頑張る姿をたくさん見る事ができました。例えば、2学期がスタートした9月はじめのグラウンドは、表面の土が見えない位に一面が草で覆われていました。しかし、全校生徒・教職員の除草作戦で、当日は9月当初からは想像できない程のきれいなフィールドができていました。そこには絆を生み出す丸中魂が、既に生徒たちの中に生まれていることを強く感じた瞬間でした。午前中の体育の部、そして午後の歌声の部、それぞれに、心を一つにして、自分たちの思いを、これまで頑張ってきた成果を、皆で力を合わせて、会場にお集まりの方々に届けることができたのではないかと思います。なお、歌声の部で演奏された「翼をください」と「正解」の2曲は、来る10月17日（木）に行われる長崎市連合音楽会において、本校の生徒全員による合唱を演奏する予定です。



メディア機器との上手な関わり方

これまでも度々、メディア機器（スマホやゲーム機器）との関わり方については記載してきました。メディア機器は大変便利なものです。ただ、使い方を間違えると心身に悪影響を及ぼします。そして、使い始めの年齢が低いほどその影響は大きいと言われます。深刻な状況としては、スマホ依存やゲーム依存などがあげられます。やはり、重要なのは「上手に利用すること」ですが、そのポイントとして、ひとつに利用の内容や目的、そして利用時間だと思います。学校においては、情報モラルと併せて適切な利用についても指導していますが、本校生徒のスマホやゲーム等の利用時間の多さは、心配しているところです。ご家庭においても、お子さんの日頃の利用状況を確認いただくとともに、必要に応じてご指導をお願いしま

す。10月は長崎市立の小中学校において、A1型ドリル教材 Qubena の利用強化月間に指定されています。本校でも生徒一人当たりの1か月間の設問解答数400問を目標として、現在全学年で取り組んでいます。昨年度は目標値400問に対し1000問以上という頑張りでした。今年度はどのような結果になるか楽しみです。

今後の主な予定

- 10/15(火) 3年実力テスト
- 10/17(木) 長崎市連合音楽会（全校出演）
- 10/22(火) 3年進路説明会
- 10/28(月) 教育相談・三者面談週間
- 11/7(木)～14(木) テスト前部活動停止
- 11/14(木)～15(金) 2学期定期テスト
- 11/19(火) 生徒会役員選挙
- 12/2(月) 1・2年PTA